

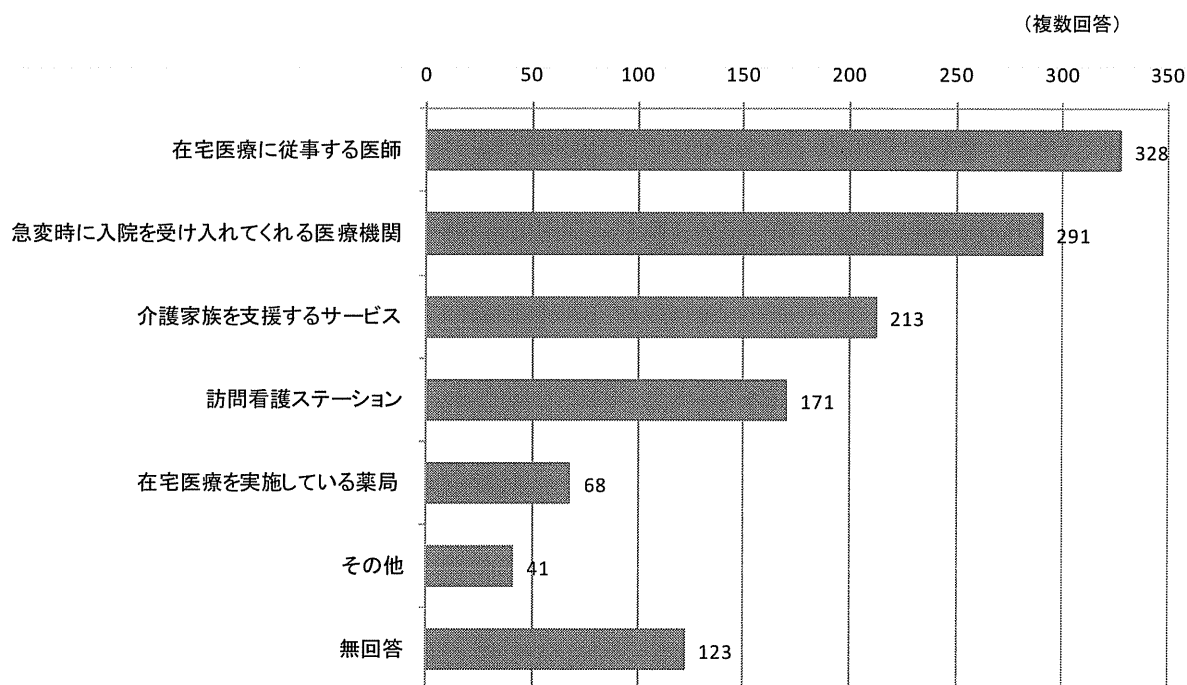
Ⅶ 在宅医療を実施する上での課題等

問17 在宅医療を実施する上で不足していると思われるもの〔回答医療機関数：642〕

在宅医療を実施するうえで、不足していると思われるものは何ですか。
(複数回答可)

- ◇ 「在宅医療に従事する医師」と回答した医療機関が 328 機関 (51.1%)、「急変時に入院を受け入れてくれる医療機関」と回答した医療機関が 291 機関 (45.3%)、「介護家族を支援するサービス」と回答した医療機関が 213 機関 (33.2%)、「訪問看護ステーション」と回答した医療機関が 171 機関 (26.6%)、「在宅医療を実施している薬局」と回答した医療機関が 68 機関 (10.6%)、「その他」と回答した医療機関が 41 機関 (6.4%)、「無回答」が 123 機関 (19.2%) であった。

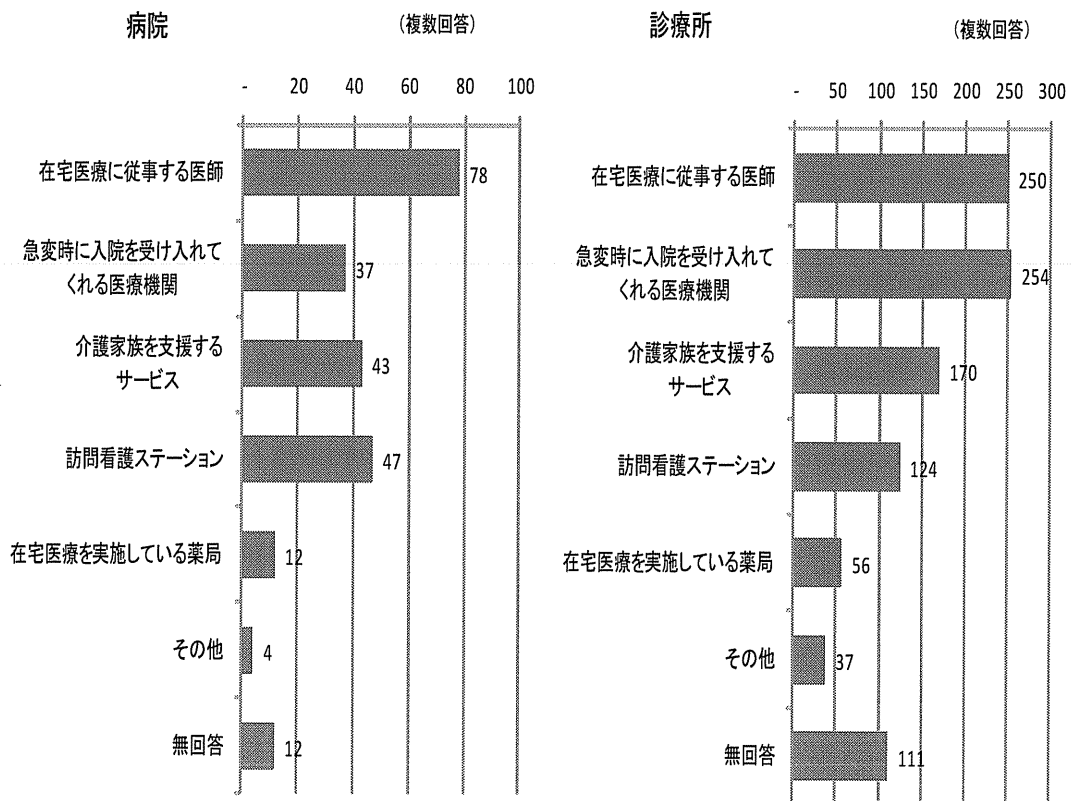
《在宅医療を実施する上で不足していると思われるもの》



【医療機関区分別】〔病院：100、診療所：542〕

- ◇ 病院においては、「在宅医療に従事する医師」との回答が78機関（78.0%）、「訪問看護ステーション」との回答が47機関（47.0%）、「介護家族を支援するサービス」との回答が43機関（43.0%）であった。
- ◇ 診療所においては、「急変時に入院を受け入れてくれる医療機関」との回答が254機関（46.9%）、「在宅医療に従事する医師」との回答が250機関（46.1%）、「介護家族を支援するサービス」との回答が170機関（31.4%）であった。

《在宅医療を実施する上で不足していると思われるもの（病院・診療所別）》

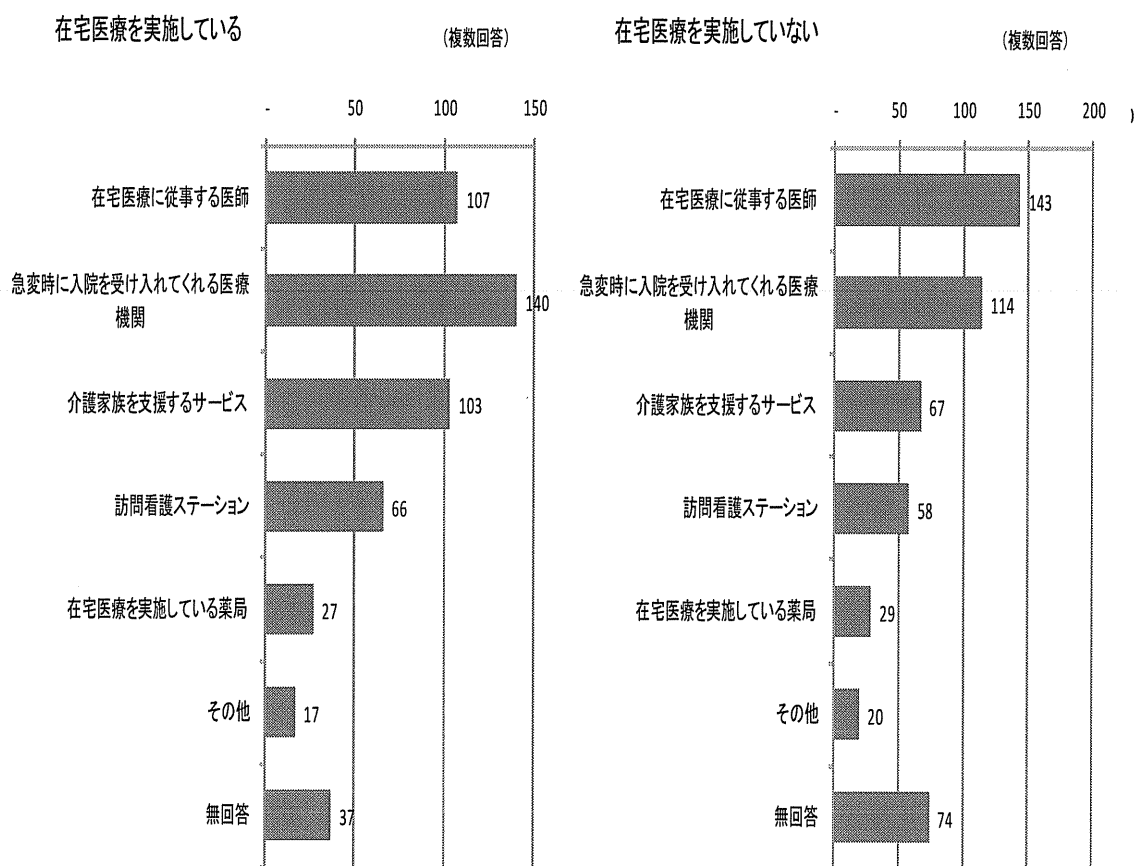


【診療所における内科系・非内科系 別】〔内科系：343、非内科系 199〕

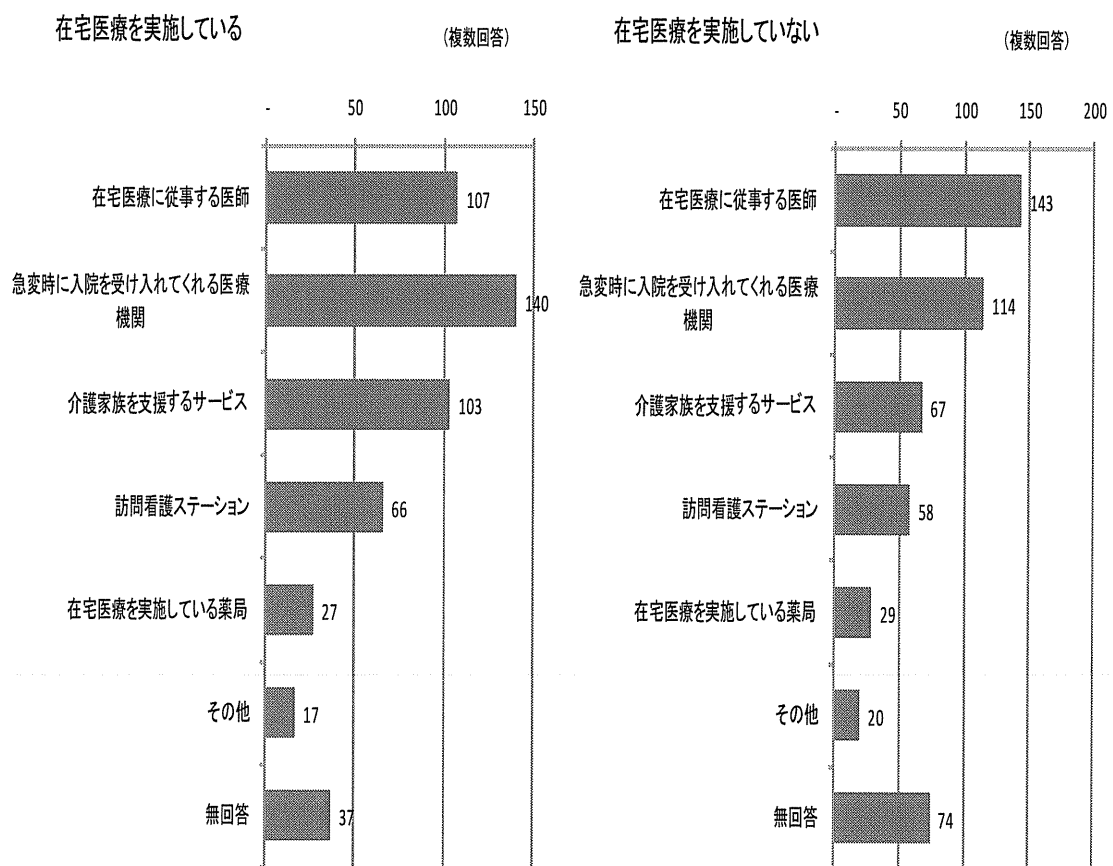
- ◇ 内科系においては、「急変時に入院を受け入れてくれる医療機関」との回答が 173 機関 (50.4%)、「在宅医療に従事する医師」との回答が 149 機関 (43.4%)、「介護家族を支援するサービス」との回答が 118 機関 (34.4%) であった。
- ◇ 非内科系においては、「在宅医療に従事する医師」との回答が 101 機関 (50.8%)、「急変時に入院を受け入れてくれる医療機関」との回答が 81 機関 (40.7%)、「介護家族を支援するサービス」との回答が 52 機関 (26.1%) であった。

《在宅医療を実施する上で不足していると思われるもの（内科系・非内科系別）》

(診療所のみ)



《在宅医療を実施する上で不足していると思われるもの（在宅医療実施の有無別）》
 （診療所のみ）

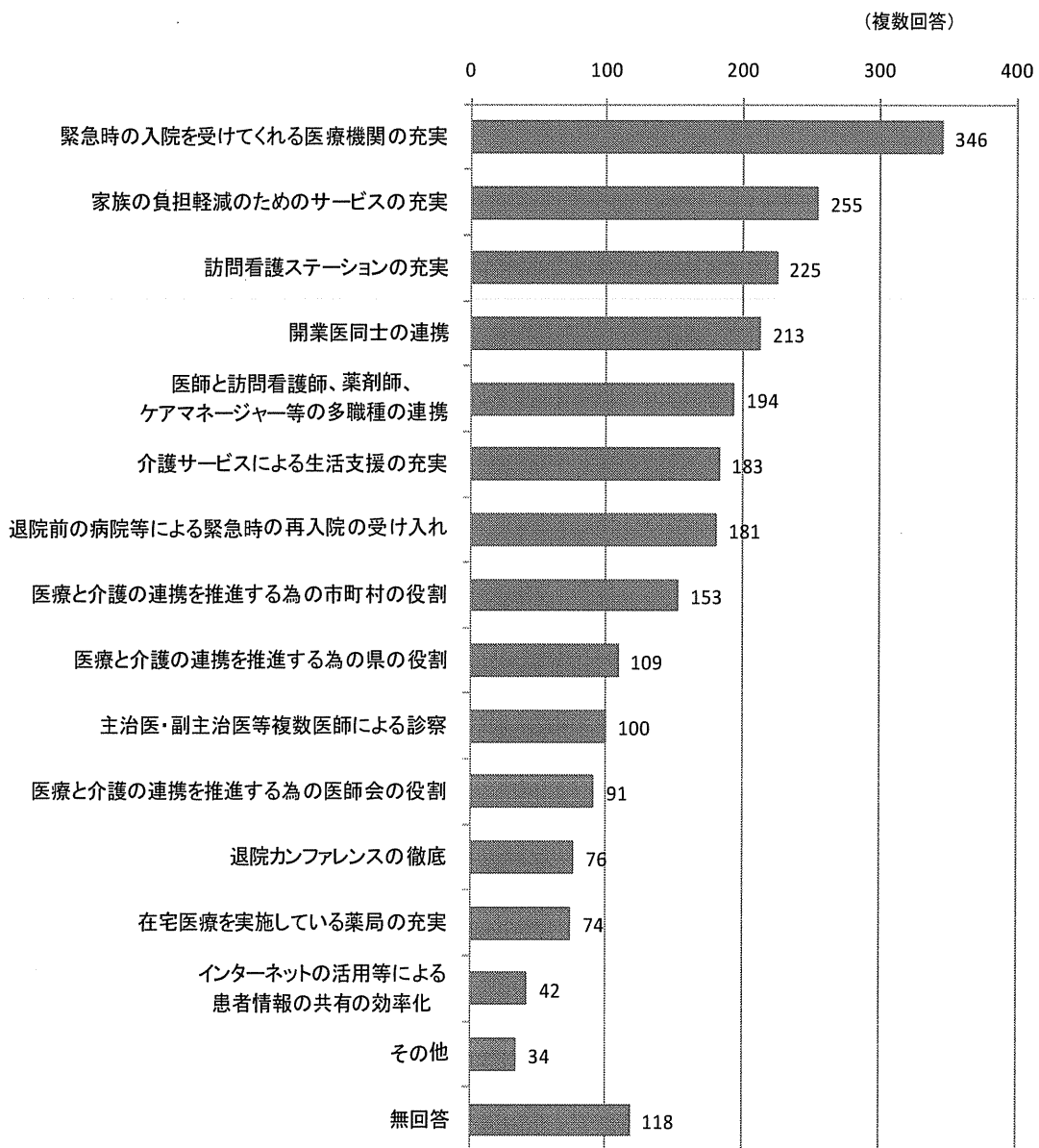


問18 在宅医療を推進していくために必要だと思われる対策〔回答医療機関数：642〕

今後、在宅医療を推進していくためにどのような対策が必要だと思いますか。
(複数回答可)

- ◇ 「緊急時の入院を受けてくれる医療機関の充実」と回答した医療機関が 346 機関 (53.9%)、「家族の負担軽減のためのサービスの充実」と回答した医療機関が 255 機関 (39.7%)、「訪問看護ステーションの充実」と回答した医療機関が 225 機関 (35.0%) であった。

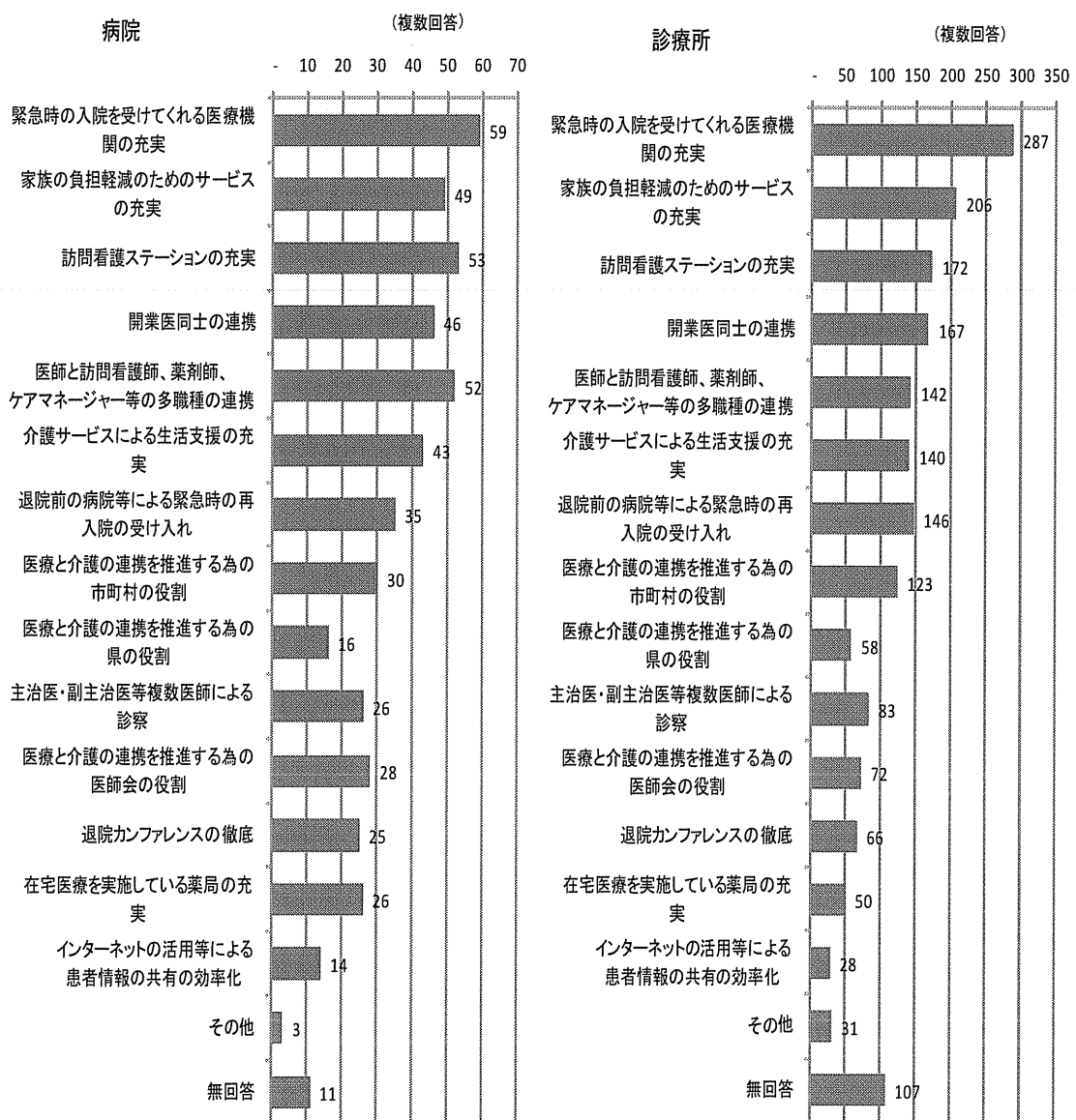
《在宅医療を推進していくために必要だと思われる対策》



【医療機関区分別】〔病院：100、診療所：542〕

- ◇ 病院においては、「緊急時の入院を受けてくれる医療機関の充実」との回答が 59 機関 (59.0%)、「訪問看護ステーションの充実」との回答が 53 機関 (53.0%)、「医師と訪問看護師、薬剤師、ケアマネージャー等他職種との連携」との回答が 52 機関 (52.0%) であった。
- ◇ 診療所においては「緊急時の入院を受けてくれる医療機関の充実」との回答が 287 機関 (53.0%)、「家族の負担軽減のためのサービスの充実」との回答が 206 機関 (38.0%)、「訪問看護ステーションの充実」との回答が 172 機関 (31.7%) であった。

《在宅医療を推進していくために必要だと思われる対策（病院・診療所別）》

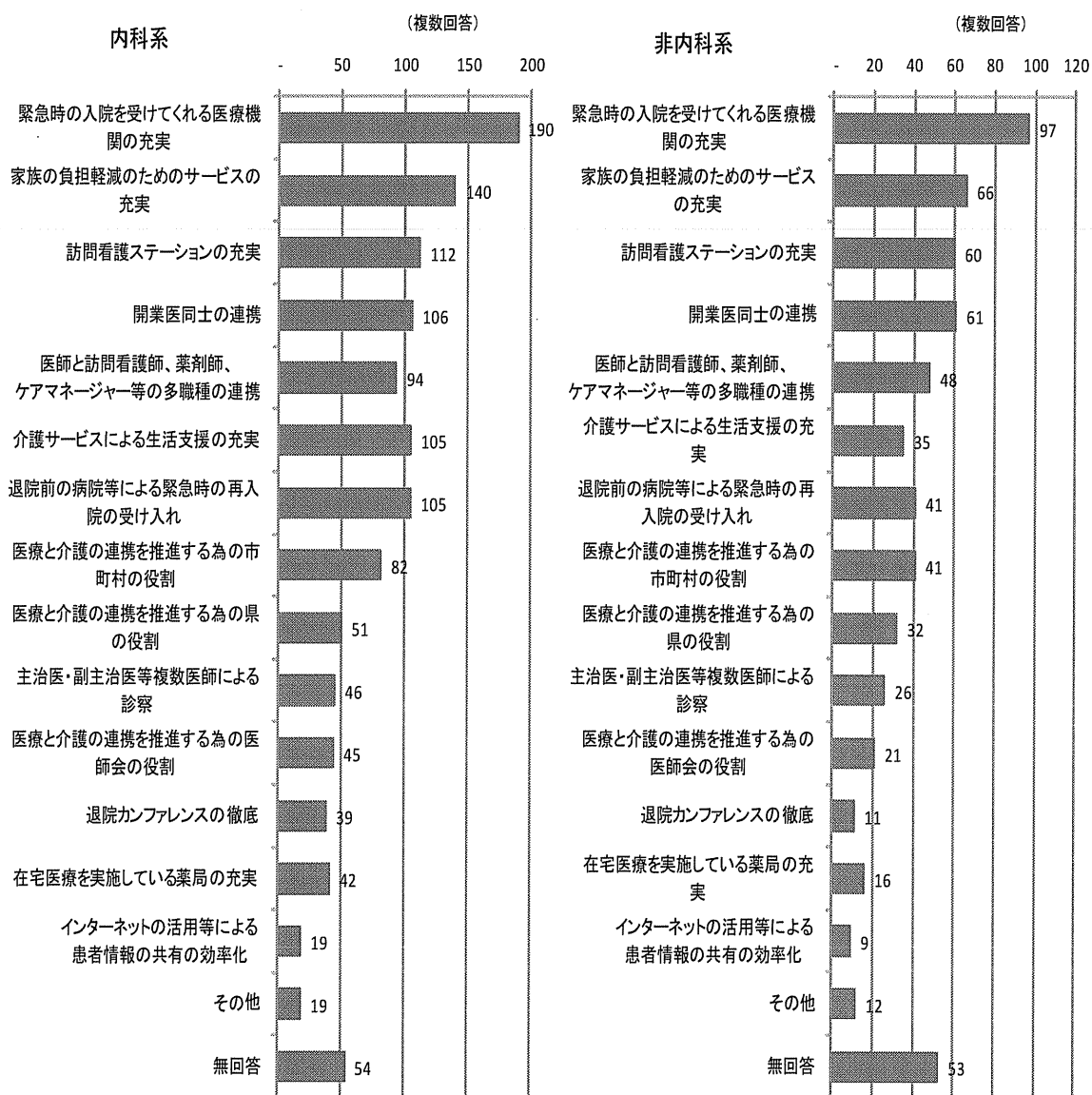


【診療所における内科系・非内科系 別】〔内科系：343、非内科系 199〕

- ◇ 内科系においては、「緊急時の入院を受けてくれる医療機関の充実」との回答が 190 機関 (55.4%)、「家族の負担軽減のためのサービスの充実」との回答が 140 機関 (40.8%)、「訪問看護ステーションの充実」との回答が 112 機関 (32.7%) であった。
- ◇ 非内科系においては、「緊急時の入院を受けてくれる医療機関の充実」との回答が 97 機関 (48.7%)、「家族の負担軽減のためのサービスの充実」との回答が 66 機関 (33.2%)、「訪問看護ステーションの充実」との回答が 60 機関 (30.2%) であった。

《在宅医療を推進していくために必要だと思われる対策（内科系・非内科系別）》

(診療所のみ)



《在宅医療を推進していくために必要だと思われる対策（在宅医療実施の有無別）》
 （診療所のみ）

